

HTML5 & CSS

2014 年 10 月初版

2017 年 7 月第 4 刷発行

目次

1	HTML	1
1-1	HTML とは	1
1-2	タグとは	1
1-3	HTML の閲覧方法	1
1-4	HTML の見たい目	2
2	HTML の構造	3
2-1	要素の書式	3
2-2	HTML ファイルの構造	4
2-3	html 要素	4
2-4	head 要素	5
2-5	title 要素	5
2-6	body 要素	6
3	HTML の主な要素	7
3-1	見出し要素	7
3-2	強調要素	7
3-3	改行要素	8
3-4	段落要素	8
	確認 01 : 環境を整え、HTML ファイルを新規作成	9
4	レイアウトとスタイル	11
4-1	CSS とは	11
4-2	CSS の前提	11
4-3	CSS の書式	12
4-4	簡単なスタイル	13
	確認 02 : スタイルの指定	13
4-5	HTML の関連づけ	14
	確認 03 : CSS と HTML の関連付け	14
4-6	CSS コメント	15
5	基本的な Web ページとスタイル	16
5-1	ヘッダーとフッター	16
	確認 04 : ヘッダー、フッターの指定	17
5-2	背景色	18
5-3	横幅と配置	19
5-4	特定場所の CSS 指定	20
	確認 05 : 特定場所の CSS	21
5-5	罫線や余白	22
	確認 06 : 罫線や余白の指定	23

6	汎用的なマークアップとスタイル	25
6-1	スタイル指定のためのマークアップ	25
	確認 07 : div 要素とスタイル	26
6-2	影付きと角丸	29
	確認 08 : 影付きと角丸の指定	29
6-3	画像を回り込む文章	30
	確認 09 : 画像の指定	32
7	ナビゲーション	36
7-1	リスト形式	36
	確認 10 : リストの作成	37
7-2	ナビゲーションメニューのスタイル	39
	確認 11 : ナビゲーションメニューの作成	40
7-3	リンク	42
	確認 12 : リンクの設定	43
8	表の作成	45
8-1	表	45
	確認 13 : 表組み	46
9	フォーム	53
9-1	フォームとは	53
9-2	フォームデータの送信	53
9-3	フォームの構造	54
9-4	form 要素	55
9-5	入力部分を構成する要素 input 要素	56
9-6	入力部分を構成する要素 その2 input 要素以外	58
9-7	送信部分を構成するタグ	60
	確認 14 : 入力フォームの作成	61

1 HTML

1-1 HTML とは

HTML (Hyper Text Markup Language) は、図や文字など様々なデータを、ブラウザで表示するために使用する言語です。ブラウザに何かを表示させたいときは HTML で記述しなければなりません。

1-2 タグとは

HTML は後述の「タグ」と呼ばれる特別な記述を用いて構成されています。タグには固有の名称（タグ名）が付いていて、その名称ごとに持っている意味が異なります。HTML で使用できるタグの種類は限定されています。

HTML 文書は次のようなテキストファイルになります。<html>や<head>など「<」と「>」で囲まれている部分がタグになります。

1:	<html>
2:	<head>
3:	<title>HTML サンプル</title>
4:	</head>
5:	<body>
6:	<p>ここは1つの段落です</p>
7:	</body>
8:	</html>

1-3 HTML の閲覧方法

ブラウザが表示している HTML は、ブラウザの機能を使って確認することができます。ブラウザ（Internet Explorer や Chrome など）の表示領域のなかで、何もない位置を右クリックし、「ソースの表示」を選択します。

1-4 HTML の見た目

HTML はブラウザ表示用に使用される言語ですが、本来、「見た目」に関する指定をするためのものではなく、文書の構造を記述することを主な目的とした言語です。文書の構造とは、段落や他の文書の参照（リンク）など、その文書自体が持っている構成情報を指します。

文書構造をどのような形で表示するかはブラウザが判断します。このため、同じ HTML でも、ブラウザによって見た目が異なる場合もあります。

また、ブラウザは HTML のタグが少々誤って記述されていた場合、適宜解釈して表示します。その解釈はブラウザによって異なります。従って、特にタグが間違っ記述されている HTML は見た目が異なることが多くなります。通常複数のブラウザを用いて、表示の差異が許容範囲かどうかを確認します。

2 HTML の構造

2-1 要素の書式

HTML の要素は、下記のような一般形を持ちます。開始タグから終了タグまでを要素といいます。

<p><u><開始タグ></u> 内容 <u></終了タグ></u> 要 素</p>
--

タグは小文字で記述するよう心掛けてください（XHTML ではタグの記述が小文字で制限されるため）。内容は、この要素のデータとして扱われます。

《 XHTML とは? 》

Extensible Hyper Text Markup Language の略で、HTML と同じく W3C※により勧告されているマークアップ言語の 1 つです。XHTML と HTML はどちらも Web ページを作成するための言語ですが、ベースになっている言語が異なります。HTML は SGML という言語をベースに作成されたマークアップ言語で、その後登場した XHTML は XML をつかって HTML を再定義したマークアップ言語です。

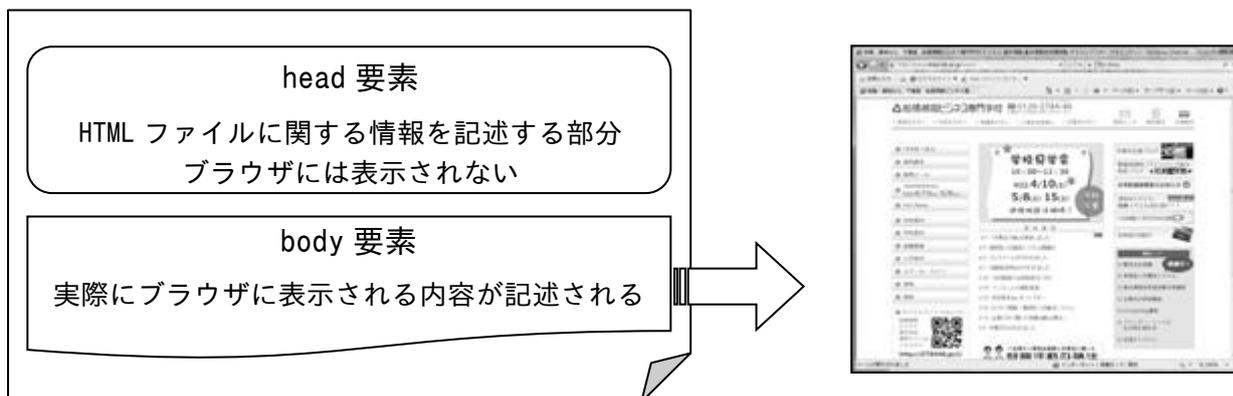
XML は仕様が厳格なため HTML に比べて正しく構造化するための厳しいルールが設けられています。よって CSS と組み合わせることで視覚表現にかかわる内容と論理構造が分離して記述できるため、管理しやすいことが特徴としてあげられます。

※World Wide Web Consortium : WWW で利用される技術の標準化をすすめる国際的な非営利団体

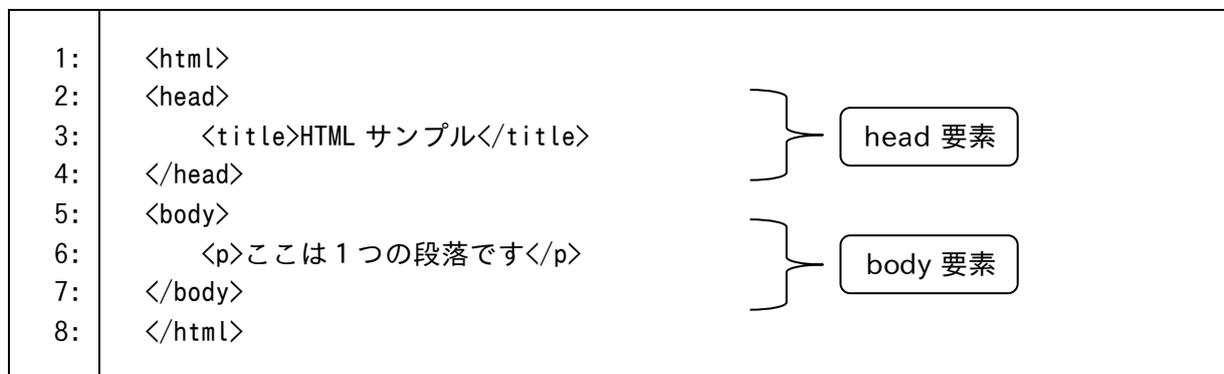
2-2 HTML ファイルの構造

HTML ファイルは大きく分けると head 要素と body 要素から構成されています。

head 要素にはその HTML ファイルに関する情報（HTML ファイルのタイトルや文字コードなどのファイル設定情報）がはいります。body 要素の中には実際にブラウザに表示される内容が記述されます。



上の構造を HTML で記述してみると以下ようになります。



2-3 html 要素

html 要素は、HTML 文書の最初と最後に必ず記述します。

```
<html> ... </html>
```

その他の要素は、すべてこの HTML の開始タグと終了タグの間に記述される形になります。

◇文書型宣言

文書型宣言では、複数ある文書型定義のうちどの仕様を使って Web ページを作成するかを記述します。記述された文書型によって、HTML のどのバージョンのルールで書かれているのかを判断し、ブラウザは、そのルールに従った表示をします。HTML5 の文書型宣言は、以下の通りです。

```
<!DOCTYPE html>  
<html> ... </html>
```

2-4 head 要素

head 要素は、HTML 文書自体の情報を記述するものです。head タグ内に記述されているデータはブラウザに表示されません。

```
<head> ... </head>
```

head 要素には、次に紹介する title 要素や、付録の meta 要素などを記述します。

meta 要素は、その文書に関する情報（キーワードやエンコードなど）を記述します。スタイルを指定するスタイルシートファイル（CSS）は「UTF-8」というエンコードで保存するのが標準であるため、HTML においても「UTF-8」を使用することをおすすめします。

```
<meta charset="UTF-8">
```

2-5 title 要素

head 要素の中に記述する要素の 1 つです。ページのタイトルを表します。次のような形で、head 開始タグと head 終了タグの間に記述します。

```
<head>  
  <title>ページのタイトル</title>  
</head>
```



SEO 対策などでも利用されますので、必ず指定するようにします。

2-6 body 要素

body 要素には、ページの本文を記述します。body 開始タグからが、実際にブラウザに表示される内容になります。

次の章では、body 要素内で使用できる様々な要素を説明します。

```
<body>  
  ページの本文  
</body>
```

2-7 HTML コメント

HTML ソース内にコメントを記述したり、一時的にコンテンツの一部をかくしたり、タグを無効にするときに使用します。

コメントは1行でも複数行でも構いません。body 開始タグからが、実際にブラウザに表示される内容になります。

次の章では、body 要素内で使用できる様々な要素を説明します。

```
<!-- コメント -->
```

《 SEO とは? 》

SEO : Search Engine Optimization (検索エンジン最適化) の略語です。

検索サイトを利用した結果が上位に表示される対策をさします。、の強調を示すタグや見出しの最上位を示す<h1>を指定すると良いでしょう。

キーワードを効果的に使用すると検索結果の上位に表示される可能性が高くなります。ただし、あまり乱用すると SEO スпам (検索サイトを欺く行為) とみなされてしまうので注意が必要です。

3 HTML の主な要素

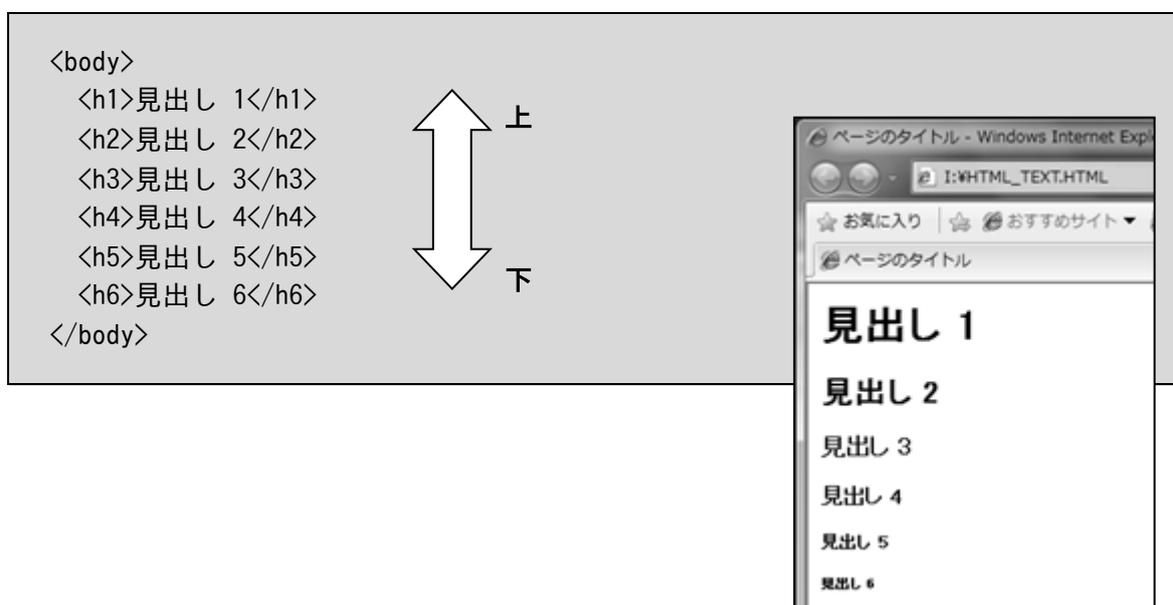
3-1 見出し要素

◇h タグ (h1~h6)

HTML で見出しを表す要素として h タグがあります。見出しレベルに応じて h1 から h6 までが定められています。h1 が最も上位を意味する見出しになります。例えば h1 タグは次のようにして利用します。

```
<h1>見出し</h1>
```

一般に見出しレベルが下がるほど、表示に使われる文字のサイズは小さくなり、下位を意味する見出しとなります。



3-2 強調要素

◇strong タグ

文書の一部を強調するには、strong タグを使用します。文字を強調する要素は em と strong の 2 つあり、em 要素よりもさらに強い要素として strong 要素があります。

強調したい文字

通常文字STRONG 文字通常文字

em 要素は斜体、strong 要素は太字が初期値です。



3-3 改行要素

☆br タグ

HTML 上で改行を行うには、br タグを使用します。空要素と呼ばれる内容のないタグは、開始タグの要素名の後に半角スペースと/スラッシュを記述している Web サイトが多くあります。これは XHTML の仕様を意識したものになります。また空要素を見分けるのにも役立ちます。

千葉 ちはな

習志野 谷津雄

船橋 ららぽ



3-4 段落要素

☆p タグ

HTML 上で段落の意味づけをするには、p タグを使用します。段落ごとに独立したブロックとして扱われ、改行を入れた形で表示されます。

<p>段落</p>

確認 01：環境を整え、HTML ファイルを新規作成

(1) HTML の基本的な構成要素を確認しましょう。

- ・ 拡張子を表示し、保管場所を確保しましょう。
- ・ HTML ファイル『profile.html』を作成しましょう。

▼profile.html

1:	<!DOCTYPE html>
2:	<html>
3:	<head>
4:	<meta charset="UTF-8">
5:	<title>ABC 食品商事株式会社 会社概要</title>
6:	</head>
7:	<body>
8:	<h1>『食』からつながる笑顔を提供します。</h1>
9:	<p>ABC 食品商事株式会社は、創業昭和 40 年。以来、皆様に『より良いものを、
10:	より安く、より安全に提供する』をモットーに業務用食材卸業、冷凍食品卸事
11:	業、外食産業を運営する総合商社です。</p>
12:	<h2>あいさつ</h2>
13:	<p>昭和 40 年に製パン事業からはじまった ABC 食品商事株式会社は、首都圏を基
14:	盤に『食』をお届けしてまいりました。地元の皆様におきましては、学校給食
15:	などで弊社とつながりを持っていただいているかと存じます。弊社が今日ま
16:	で成長できましたのは、ひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝しており
17:	ます。</p>
18:	<p>昨今、私たちの『食』を取り巻く環境は著しく変化しております。しかしなが
19:	ら、環境あるいは時代がどんなに変化しようとも笑顔の源である健康は『食』
20:	が根底となっていることは変わりません。弊社は、皆様の暮らしを笑顔にし
21:	たいと切に願っております。お客様一人ひとりに商品やサービスでご満足い
22:	ただけるよう、これからも一層の努力を続けてまいります。</p>
23:	<h2>事業内容</h2>
24:	<p>パン等の製造ならびに販売、業務用食材、冷凍食品の卸ならびに販売、外食産
25:	業（ファミリーレストラン）の経営</p>
26:	</body>
27:	</html>
28:	

(2) 作成した HTML ファイルをブラウザで確認しましょう。

次の操作は、ブラウザでの確認以外に編集する際にも行う基本操作になります。



対象のファイルを選択し、
右クリックをします。

「プログラムの開く」から
ブラウザを選択します。

※編集する場合は、メモ帳などのテキストファイルを選択します。

【完成例】



4 レイアウトとスタイル

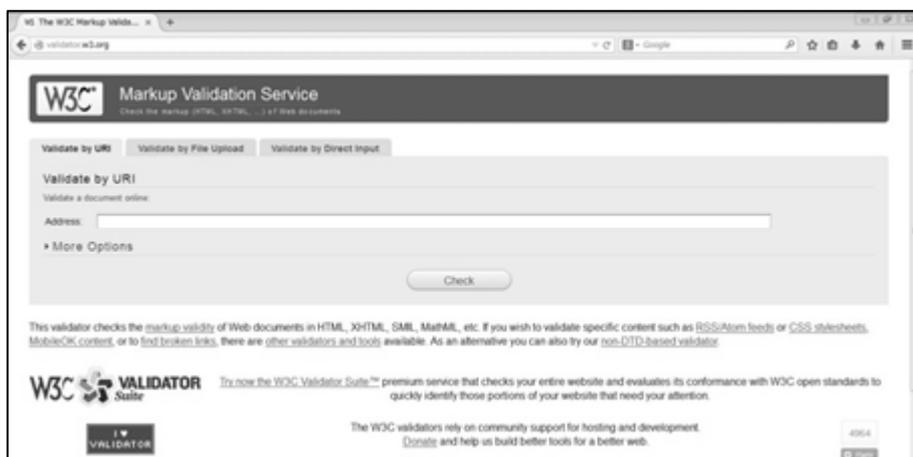
4-1 CSS とは

CSS (Cascading Style Sheet) の略称で、スタイルシートと呼ばれています。

HTML は構成要素が何であるかを示すマークアップ言語であると述べました。CSS は、HTML でタグをつけた範囲の表示方法を指定する言語といえます。例えば「ここからここまでは見出しです」「ここからここまでは段落です」というよう HTML で示すのに対し、CSS では「見出しタグの範囲は文字色を赤に設定し、サイズは 12pt とします。」というように示します。

4-2 CSS の前提

CSS は、HTML でタグをつけた範囲の表示指定をするものなので、その範囲指定が間違っていたり、曖昧であると直接その影響を受けることになります。そこで HTML の文法ミスを確認する方法を紹介します。



W3C の Markup Validation Service のページ

(<http://validator.w3.org/>) を表示します。

「Validate by File Upload」を選択します。

4-4 簡単なスタイル

◇ line-height プロパティ

文章の行の高さを指定するには、line-height プロパティを使用します。初期値は、文字サイズと同じ高さです。

◇ font-size プロパティ

文字サイズを変更するには、font-size プロパティを使用します。

確認 02：スタイルの指定

- (1) CSS ファイル『style.css』を作成して簡単なスタイルを指定しましょう。
 - ・ p 要素に対し、line-height プロパティを使って行間を 1.5 に指定します。
 - ・ h 要素に対し、font-size プロパティを使って文字サイズを変更します。
h1 要素の文字サイズは 32px、h2 要素は文字サイズ 20px にします。

▼ style.css

```
1: @CHARSET "UTF-8";
2:
3: p {line-height: 1.5;}
4:
5: h1 {font-size: 32px;}
6:
7: h2 {font-size: 20px;}
```

1 行目の記述は外部スタイルシートの文字コードを指定します。

※この指定は、外部スタイルシートファイル内でのみ使用できます。(HTML 文書内では使用できません)

4-5 HTML の関連づけ

CSS を HTML に適用するには、関連づけを行う必要があります。関連づけは、HTML に link 要素を使用することで実現できます。

```
<link rel="stylesheet" href="ファイル名.css" >
```

link 要素は必ず head 要素の内部に指定する必要があります。また link 要素は、CSS を読み込むための専用タグではないため「rel="stylesheet"」と記述をしなくてはなりません。

《 絶対パスと相対パス 》

絶対パスとは、http://から始まるアドレス (URL) を使ってファイルの場所を指定することを言います。

相対パスとは、基準となるファイルから見て任意のファイルの場所を指定することを言います。相対パスのルールは、以下の通りです。

【相対パスのルール】

- ・ 同じ階層にあるものは、そのままファイル名か「./ファイル名」
- ・ 下の階層にあるものは、「./フォルダ名/ファイル名」
- ・ 上の階層にあるものは、「../ファイル名」
- ・ 2 階層上にあるものは、「../../ファイル名」
- ・ 1 階層上にあるフォルダの中のファイルは、「../フォルダ名/ファイル名」

確認 03 : CSS と HTML の関連付け

(1) HTML ファイル『profile.html』に CSS ファイルを関連付けましょう。

▼profile.html

```
1: <!DOCTYPE html>
2: <html>
3: <head>
4: <meta charset="UTF-8">
```

5:	<title>ABC 食品商事株式会社 会社概要</title>
6:	<link rel="stylesheet" href="style.css">
7:	</head>
8:	<body>
9:	<h1>『食』からつながる笑顔を提供します。</h1>
10:	<p>ABC 食品商事株式会社は、創業昭和 40 年。以来、皆様に『より良いものを、
11:	より安く、より安全に提供する』をモットーに業務用食材卸業、冷凍食品卸事
12:	業、外食産業を運営する総合商社です。</p>
13:	<h2>あいさつ</h2>
14:	<p>昭和 40 年に製パン事業からはじまった ABC 食品商事株式会社は、首都圏を基
15:	盤に『食』をお届けしてまいりました。地元の皆様におきましては、学校給食
16:	などで弊社とつながりを持っていただいているかと存じます。弊社が今日ま
17:	で成長できましたのは、ひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝しており
18:	ます。</p>
19:	<p>昨今、私たちの『食』を取り巻く環境は著しく変化しております。しかしなが
20:	ら、環境あるいは時代がどんなに変化しようとも笑顔の源である健康は『食』
21:	が根底となっていることは変わりません。弊社は、皆様の暮らしを笑顔にし
22:	たいと切に願っております。お客様一人ひとりに商品やサービスでご満足い
23:	ただけるよう、これからも一層の努力を続けてまいります。</p>
24:	<h2>事業内容</h2>
25:	<p>パン等の製造ならびに販売、業務用食材、冷凍食品の卸ならびに販売、外食産
26:	業（ファミリーレストラン）の経営</p>
27:	</body>
28:	</html>

4-6 CSS コメント

スタイルシートの中に注意点や覚え書きなど記述するにはコメントを使います。コメントは下記のように記述します。記述する内容は複数行も可能です。コメントに記述した内容は、ブラウザに表示されません。

コメントにはスタイルを適用した場所やスタイルの内容などを記述することで、他の人が編集する際に役立ちます。

```
/* コメント */
```

```
h1{
  font-size:185%; /* サイズは 24px 相当 */
  border-left:15px solid #668800; /* ボーダー色は緑色 */
}
```

5 基本的な Web ページとスタイル

HTML と CSS の基本的な書式の確認および関連づけを行いました。ここまでを理解できたならば、あとはそれぞれ必要なタグやプロパティを記述していくことで Web ページは完成します。

本来、Web サイトを構築するには設計を先に行います。Web サイト制作の流れはおおまかに以下の通りです。

1. 目的やテーマを決める。
2. 掲載する内容を決める。
3. Web ページを組み立てる（構造・画面遷移など）を検討する。
4. 画像や原稿など素材を準備する。
5. スタイル案を検討する。
6. HTML・CSS ファイルを作成する（ブラウザでの確認を含む）。
7. Web サイトを公開する。

5-1 ヘッダーとフッター

HTML ファイルに header 要素と footer 要素を使用して、サイト名および著作権表示を追加しましょう。

◇header タグ

サイト名やイントロダクション、ナビゲーションであることを示す際には、header タグを使用します。head 要素とは異なりますので注意してください。

◇footer タグ

誰が書いたのか、関連文書へのリンク、著作権などの情報を示す際には、footer タグを使用します。

◇section タグ

見出しを付けた部分は文を構成するパーツの 1 つです。この部分だけでコンテンツが成立するわけではありませんが、1 つのまとまりに違いありません。その見出しを付けた部分が 1 つのまとまりであることを明確にする際に使用するのが section タグです。

☆address タグと small タグ

address タグは内容に関する連絡先・問合せ先を表すタグです。address タグの要素に連絡先情報以外の内容を記述することは避けましょう。

small タグは免責・警告・法的規制・著作権・ライセンス要件などの注釈や細目を表すタグです。HTML4 までは、address タグに著作権表記を行うことが一般的でしたが、HTML5 になり著作権表記には small タグを使用するのが適切であると言われています。

small タグの初期値は、一回り小さな文字サイズ、address タグの初期値は斜体です。なお、コピーライトマークは「©」と記述します。

確認 04：ヘッダー、フッターの指定

(1) HTML ファイル『profile.html』にタグを追加して、構成を整えましょう。

- ・ header タグを使用し、ページ見出しを指定します。
- ・ section タグを使用し、本文を指定します。
- ・ footer タグを使用し、連絡先情報と著作権情報を指定します。

▼profile.html

1:	<!DOCTYPE html>
2:	<html>
3:	<head>
4:	<meta charset="UTF-8">
5:	<title>ABC 食品商事株式会社 会社概要</title>
6:	<link rel="stylesheet" href="style.css">
7:	</head>
8:	<body>
9:	<header>
10:	<h1>ABC 食品商事株式会社</h1>
11:	</header>
12:	<section>
13:	<h1>『食』からつながる笑顔を提供します。</h1>
14:	<p>ABC 食品商事株式会社は、創業昭和 40 年。以来、皆様に『より良いものを、より安く、より安全に提供する』をモットーに業務用食材卸業、冷凍食品卸事業、外食産業を運営する総合商社です。</p>
17:	<h2>あいさつ</h2>
18:	<p>昭和 40 年に製パン事業からはじまった ABC 食品商事株式会社は、首都圏を基盤に『食』をお届けしてまいりました。地元の皆様におきましては、
19:	学校給食などで弊社とつながりを持っていただいているかと存じます。
20:	弊社が今日まで成長できましたのは、ひとえに皆様方のご支援の賜物と
21:	深く感謝しております。</p>
22:	

23:	<p>昨今、私たちの『食』を取り巻く環境は著しく変化しております。しかし
24:	ながら、環境あるいは時代がどんなに変化しようとも笑顔の源である健康
25:	は『食』が根底となっていることは変わりません。弊社は、皆様の暮らし
26:	を笑顔にしたいと切に願っております。お客様一人ひとりに商品やサ
27:	ービスでご満足いただけるよう、これからも一層の努力を続けてまいり
28:	ます。</p>
29:	<h2>事業内容</h2>
30:	<p>パン等の製造ならびに販売、業務用食材、冷凍食品の卸ならびに販売、外
31:	食産業（ファミリーレストラン）の経営</p>
32:	</section>
33:	<footer>
34:	<address>
35:	連絡先：0120-1111-2222 お客様係
36:	</address>
37:	<small>
38:	© 2017 ABC SHOKUHINSYOUJI COMPANY All RightReserved.
39:	</small>
40:	</footer>
41:	</body>
42:	</html>

5-2 背景色

CSS ファイルで背景色を指定して視覚的に区別しやすいデザインにしましょう。

◇background-color プロパティ

背景色を指定するには、background-color プロパティを使用します。

色の値は RGB、16 進数、HSL、色名で指定することができます。

色の値 I

【RGB】

RGB はモニタ画面での色を表現するための基本的な値で R(赤)、G(緑)、B(青)の 3 色で構成されています。RGB の各色は 0~255 の 2 5 6 段階で色を表現し、3 組の組み合わせで 16,777,216 種類の色を表現できます。

```
background-color: rgb(赤の値, 緑の値, 青の値);
```

色の値 II

【16 進数】

RGB を 16 進数で表現する色の値です。RGB の 0~255 の値を 16 進数の 00~ff に変換して指定します。

```
background-color: #ff00ff; ← 2桁ずつ赤、緑、青の値
```

色の値 III

【HSL】

色の値を色相、彩度、輝度で表現し指定します。色相は 0~360、彩度と輝度は 0~100%で指定します。

```
background-color: hsl(色相, 彩度, 輝度);
```

5-3 横幅と配置

CSS ファイルで Web ページの幅、他要素との余白を指定しましょう。

◇width プロパティ

画面に表示する幅を指定するには、width プロパティを使用します。単位は px や%が多く使われています。px は固定値、%は画面に対しての値になります。

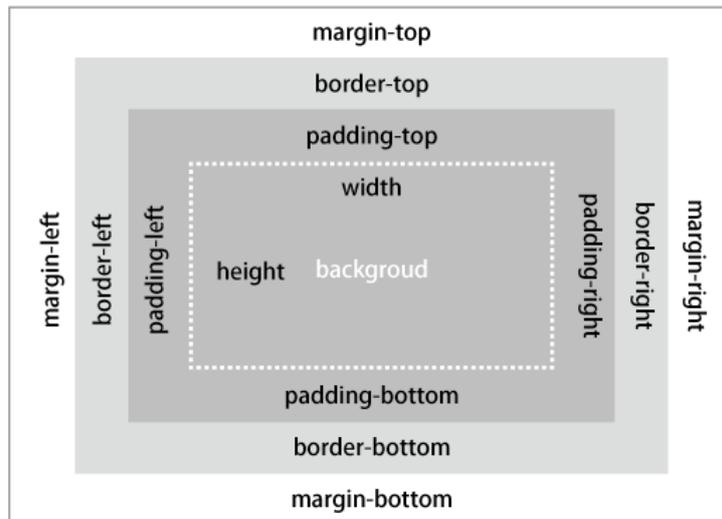
◇text-align プロパティ

文字や画像の行揃えを指定するには、text-align プロパティを使用します。

◇margin プロパティ

margin とは、外側の余白（他要素との余白）を指します。

CSS ではボックスモデルという概念があります。全ての要素は、ボックスと呼ばれる四角形の領域を生成するという概念です。



中央揃えにしたい場合、width を指定した後に margin-left、margin-right を auto に指定します。すると、左右等分の margin が算出され、中央に配置されます。

【値の指定方法】

値の記述例	適用場所と順序	余白の指定内容
margin:10px;	上下左右すべて	上下左右それぞれ 10px
margin:5px 10px;	上下と左右	上下はそれぞれ 5px、左右はそれぞれ 10px
margin:3px 5px 10px;	上、左右、下	上は 3px、左右はそれぞれ 5px、下は 10px
margin:3px 5px 8px 10px;	上、右、下、左	上は 3px、右は 5px、下は 8px、左は 10px

5-4 特定場所の CSS 指定

ここで、CSS の基本となる記述方法の 1 つ、特定の場所に CSS を適用する方法を紹介します。

セレクタの書き方には主に次のようなパターンがあり、特定の条件と一致する箇所のスタイルのみ指定することができます。

1. すべての要素 例) <h1>
 セレクタを「h1」と指定すると、h1 要素すべてに適用されます。
2. 親要素の中にある子要素 例) <header>の中の<h1>
 セレクタを「header h1」と指定すると、<header>の中の<h1>要素だけが適用されます。

3. 複数の要素 例) すべての<h1>と<p>
セレクトを「h1,p」と指定すると、すべての<h1>と<p>に適用されます。

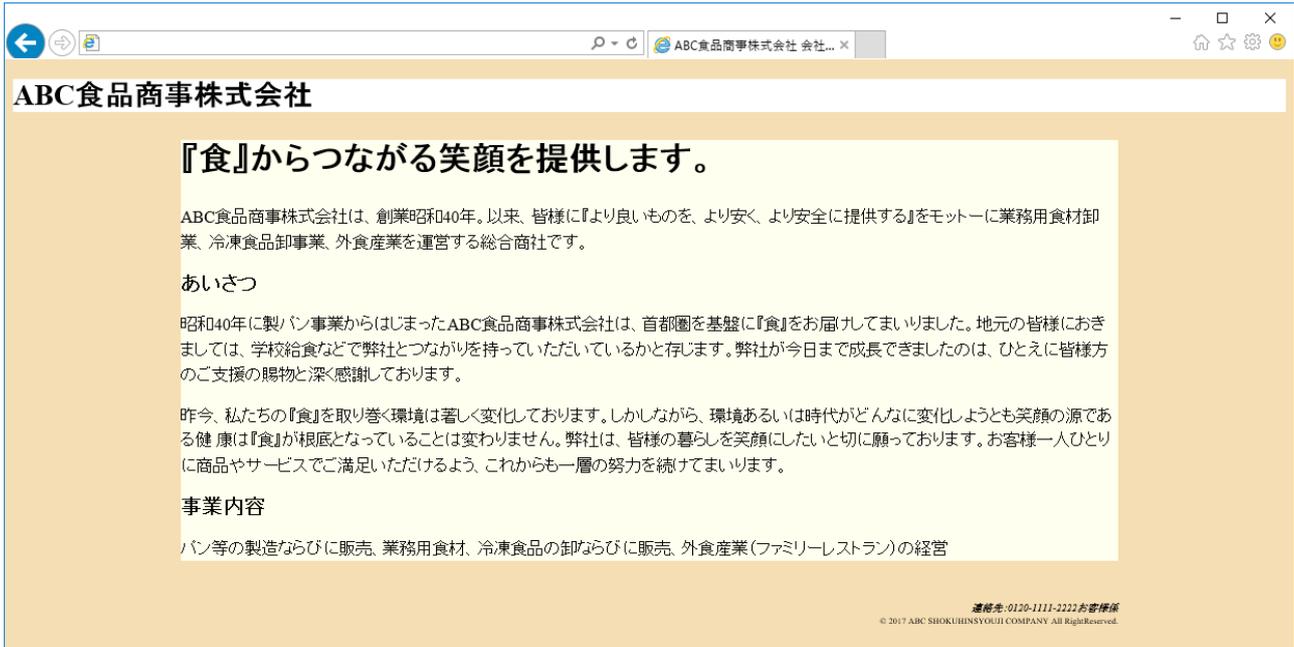
確認 05 : 特定場所の CSS

- (1) CSS ファイル『style.css』に header の中の h1 要素だけに文字サイズや背景色を指定しましょう。また、他の場所に色や幅なども指定します。

▼style.css

```
1: @CHARSET "UTF-8";
2:
3: p {line-height: 1.5;}
4:
5: h1 {font-size: 32px;}
6:
7: h2 {font-size: 20px;}
8:
9: footer{
10:     font-size: 10px;
11:     width: 900px;
12:     text-align: right;
13:     margin-left: auto;
14:     margin-right: auto;
15: }
16:
17: header h1 {
18:     font-size: 28px;
19:     background-color: #ffffff;
20: }
21:
22: body {
23:     background-color: #f5deb3;
24: }
25:
26: section {
27:     background-color: #fffff0;
28:     width: 900px;
29:     margin-left: auto;
30:     margin-right: auto;
31:     margin-bottom: 40px;
32: }
```

【完成例】



5-5 罫線や余白

要素により生成されたボックスの装飾をしましょう。section 要素を罫線で囲み、余白を指定することで体裁を整えます。

◇padding プロパティ

コンテンツエリアとボーダーの間にある内側の余白を指定するには、padding プロパティを使用します。

◇border プロパティ

コンテンツエリアとパディングを囲む枠線を指定するには、border プロパティを使用します。

```
border: 線種 線幅 線色 ;
```

```
border: solid 1px #aaaaaa ;
```

border プロパティの初期値は、線幅:medium(通常の線)、線種:none(線無し=透明)、線色:#000000(黒)です。線種を記述しないと初期値が none なので表示されません。

確認 06 : 罫線や余白の指定

- (1) CSS ファイル『style.css』に罫線や余白を指定しましょう。
 - ・ h1 要素に左罫線 (10px 実線 #d22222) を指定しましょう。
 - ・ h2 要素に下罫線 (5px 実線 #c39f4a) を指定しましょう。
 - ・ address 要素に外側の上下余白 (10px) を指定しましょう。
 - ・ section 要素に枠線 (1px 実線 #aaaaaa) を指定しましょう。
 - ・ section 要素に内側の上下余白 (15px)、左右余白 (30px) を指定しましょう。

▼style.css

```
1: @CHARSET "UTF-8";
2:
3: p {line-height: 1.5;}
4:
5: h1 {
6:     font-size: 32px;
7:     border-left: solid 10px #d22222;
8: }
9:
10: h2 {
11:     font-size: 20px;
12:     border-bottom: solid 5px #c39f4a;
13: }
14:
15: footer{
16:     font-size: 10px;
17:     width: 900px;
18:     text-align: right;
19:     margin-left: auto;
20:     margin-right: auto;
21:     margin-top: 10px;
22: }
23:
24: header h1 {
25:     font-size: 28px;
26:     background-color: #ffffff;
27: }
28:
29: body {
30:     background-color: #f5deb3;
31: }
32:
33: section {
```

```
34:     background-color: #ffffff0;  
35:     width: 900px;  
36:     margin-left: auto;  
37:     margin-right: auto;  
38:     margin-bottom: 40px;  
39:     border:solid 1px #aaaaaa;  
40:     padding: 15px 30px;  
41: }
```

ABC食品商事株式会社

『食』からつながる笑顔を提供します。

ABC食品商事株式会社は、創業昭和40年。以来、皆様に『より良いものを、より安く、より安全に提供する』をモットーに業務用食材卸業、冷凍食品卸事業、外食産業を運営する総合商社です。

あいさつ

昭和40年に製パン事業から始まったABC食品商事株式会社は、首都圏を基盤に『食』をお届けしてまいりました。地元の皆様におきましては、学校給食などで弊社とつながりを持っていただいているかと存じます。弊社が今まで成長できたのは、ひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝しております。

昨今、私たちの『食』を取り巻く環境は著しく変化しております。しかしながら、環境あるいは時代がどんなに変化しようとも笑顔の源である健康は『食』が根底となっていることは変わりません。弊社は、皆様の暮らしを笑顔にしたいと切に願っております。お客様一人ひとりに商品やサービスでご満足いただけるよう、これからも一層の努力を続けてまいります。

事業内容

パン等の製造ならびに販売、業務用食材、冷凍食品の卸ならびに販売、外食産業(ファミリーレストラン)の経営

連絡先: 0120-1111-2222 お客様係
© 2017 ABC SHOKUHIN YOKUJI COMPANY. All Rights Reserved.

6 汎用的なマークアップとスタイル

6-1 スタイル指定のためのマークアップ

複数の要素を1つのグループにまとめることでグループに含まれる要素に同じスタイルが適用できるようになります。

☆div タグ

複数の要素を1つのグループにまとめるには、div 要素を使用します。div 要素に含まれる要素に同じスタイルが適用できるようになります。div 要素は特別な意味を持たないのが特徴です（スタイルを設定する目的で行うマークアップ）。

1つのページ内に同じ要素が複数ある場合、id 属性や class 属性の値を使って名前を任意につけることで他の要素と区別することができるようになります。id 属性に指定する値は、Web ページの中で固有でなければなりません。

同じ値を複数箇所に指定する場合は class 属性を使います。値は必ず英字(大文字小文字どちらも可)で始まる必要があり数字、- (ハイフン)、_ (アンダーバー) が使用できます。

```
<div id="任意の名前"> 内容 </div>
<div class="任意の名前"> 内容 </div>
```

div 要素にスタイルを定義する場合は id 属性名の前に# (シャープ) をつけて記述します。なお、クラス属性の場合は、(ドット) をつけて記述します。

```
#任意につけた id 名{プロパティ:値;}
.任意につけたクラス名{プロパティ:値;}
```

確認 07 : div 要素とスタイル

- (1) HTML ファイル『profile.html』のタグを修正して、header 部分を div タグを使用して構成を整えましょう。

▼profile.html

1:	<!DOCTYPE html>
2:	<html>
3:	<head>
4:	<meta charset="UTF-8">
5:	<title>ABC 食品商事株式会社 会社概要</title>
6:	<link rel="stylesheet" href="style.css">
7:	</head>
8:	<body>
9:	<header>
10:	<div id="h01">ABC 食品商事株式会社</div>
11:	</header>
12:	<section>
13:	<h1>『食』からつながる笑顔を提供します。</h1>
14:	<p>ABC 食品商事株式会社は、創業昭和 40 年。以来、皆様に『より良いものを、より安く、より安全に提供する』をモットーに業務用食材卸業、冷凍食品卸事業、外食産業を運営する総合商社です。</p>
15:	
16:	
17:	<h2>あいさつ</h2>
18:	<p>昭和 40 年に製パン事業からはじまった ABC 食品商事株式会社は、首都圏を基盤に『食』をお届けしてまいりました。地元の皆様におきましては、学校給食などで弊社とつながりを持っていただいているかと存じます。弊社が今日まで成長できたのは、ひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝しております。</p>
19:	
20:	
21:	
22:	
23:	<p>昨今、私たちの『食』を取り巻く環境は著しく変化しております。しかしながら、環境あるいは時代がどんなに変化しようとも笑顔の源である健康は『食』が根底となっていることは変わりません。弊社は、皆様の暮らしを笑顔にしたいと切に願っております。お客様一人ひとりに商品やサービスでご満足いただけるよう、これからも一層の努力を続けてまいります。</p>
24:	
25:	
26:	
27:	
28:	
29:	<h2>事業内容</h2>
30:	<p>パン等の製造ならびに販売、業務用食材、冷凍食品の卸ならびに販売、外食産業（ファミリーレストラン）の経営</p>
31:	
32:	</section>
33:	<footer>
34:	<address>
35:	連絡先：0120-1111-2222 お客様係
36:	</address>
37:	<small>
38:	© 2017 ABC SHOKUHINSYOUJI COMPANY All RightReserved.
39:	</small>

h1 要素を削除

40:	</footer>
41:	</body>
42:	</html>

(2) CSS ファイル『style.css』でスタイルを指定しましょう。

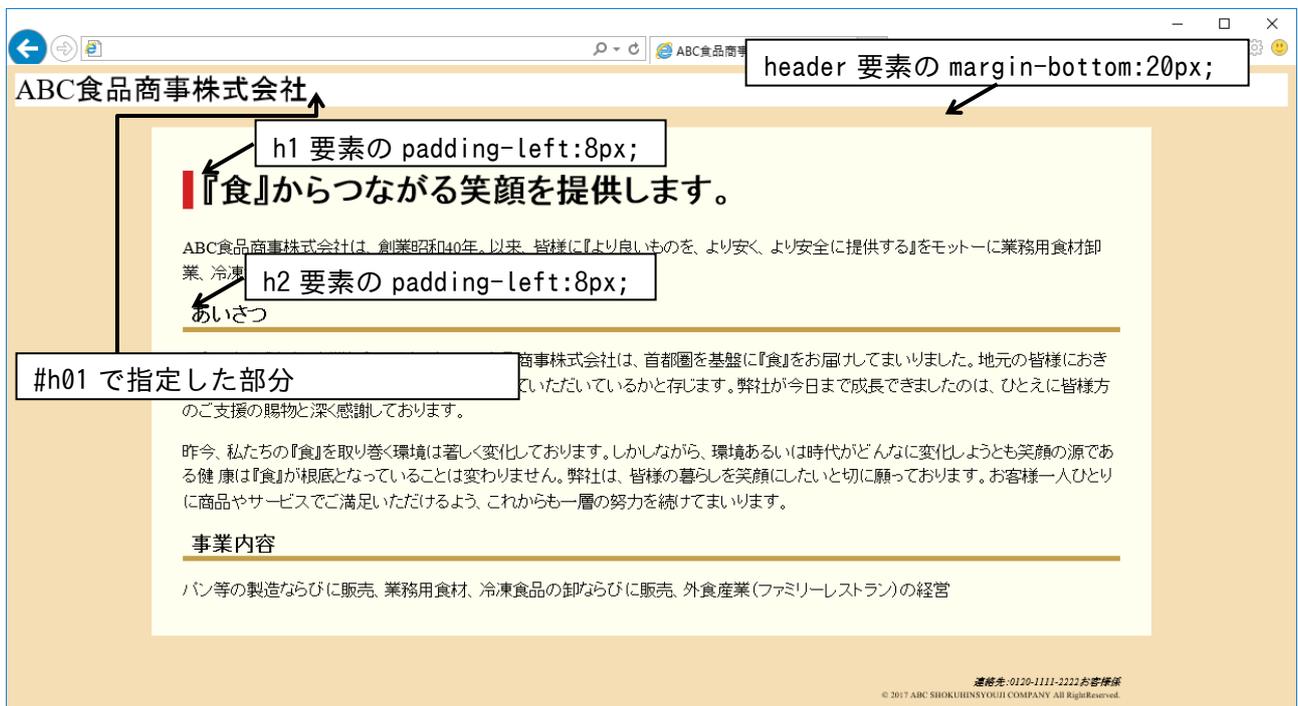
- ・ h1 要素に内側の左余白 (8px) を指定しましょう。
- ・ h2 要素に内側の左余白 (8px) を指定しましょう。
- ・ header 要素の h1 要素を削除し、新たに外側の上余白 (20px) を指定しましょう。
- ・ div 要素の h01 属性に文字サイズ (28px) を指定しましょう。
- ・ div 要素の h01 属性に背景色 (白) を指定しましょう。

▼style.css

1:	@CHARSET "UTF-8";
2:	
3:	p {line-height: 1.5;}
4:	
5:	h1 {
6:	font-size: 32px;
7:	border-left: solid 10px #d22222;
8:	padding-left: 8px;
9:	}
10:	
11:	h2 {
12:	font-size: 20px;
13:	border-bottom: solid 5px #c39f4a;
14:	padding-left: 8px;
15:	}
16:	
17:	footer{
18:	font-size: 10px;
19:	width: 900px;
20:	text-align: right;
21:	margin-left: auto;
22:	margin-right: auto;
23:	margin-top: 10px;
24:	}
25:	
26:	header {
27:	margin-bottom: 20px;
28:	}

```
29: #h01 {
30:     font-size: 28px;
31:     background-color: #ffffff;
32: }
33:
34: body {
35:     background-color: #f5deb3;
36: }
37:
38: section {
39:     background-color: #ffffff0;
40:     width: 900px;
41:     margin-left: auto;
42:     margin-right: auto;
43:     margin-bottom: 40px;
44:     border:solid 1px #aaaaaa;
45:     padding: 15px 30px;
46: }
```

【完成例】



6-2 影付きと角丸

◇ box-shadow プロパティ

ボックスに影をつけるには、box-shadow プロパティを使用します。

```
box-shadow: 水平方向の距離 垂直方向の距離 ぼかし距離 影の色 ;
```

```
box-shadow: 1px 1px 3px #aaaaaa ;
```

水平方向(横方向)に 1px、下方向に 1px ずれて、3px ぼかした #aaaaaa (グレー) の影を表示します。

◇ border-radius プロパティ

ボックスの角を丸くするには、border-radius プロパティを使用します。border-radius プロパティは、ボックスの四隅をまとめて指定する際に使用します。

確認 08 : 影付きと角丸の指定

(1) CSS ファイル『style.css』でスタイルを指定しましょう。

- ・ section 要素に影付き (1px, 1px, 3px, #aaaaaa) を指定しましょう。
- ・ section 要素に角丸 (20px) を指定しましょう。

▼ style.css

```
1: @CHARSET "UTF-8";
2:
3: p {line-height: 1.5;}
4:
5: h1 {
6:     font-size: 32x;
7:     border-left: solid 10px #d22222;
8:     padding-left: 8px;
9: }
10:
11: h2 {
12:     font-size: 20px;
13:     border-bottom: solid 5px #c39f4a;
14:     padding-left: 8px;
15: }
```

```
16: footer {
17:     font-size: 10px;
18:     width: 900px;
19:     text-align: right;
20:     margin-left: auto;
21:     margin-right: auto;
22:     margin-top: 10px;
23: }
24:
25: header {
26:     margin-bottom: 20px;
27: }
28: #h01 {
29:     font-size: 28px;
30:     background-color: #ffffff;
31: }
32:
33: body {
34:     background-color: #f5deb3;
35: }
36:
37: section {
38:     background-color: #fffff0;
39:     width: 900px;
40:     margin-left: auto;
41:     margin-right: auto;
42:     margin-bottom: 40px;
43:     border:solid 1px #aaaaaa;
44:     padding: 15px 30px;
45:     box-shadow:1px 1px 3px #aaaaaa;
46:     border-radius:20px;
47: }
```

6-3 画像を回り込む文章

画像を配置して、文章が画像を回り込むようにレイアウトを設定することができます。

☆img タグ

画像を表示するには、img タグを使用します。img タグは空要素の 1 です。よって、終了タグがありません。

```

```

```

```



HTML5 から画像内容についての説明を意味する alt 属性「代替テキスト」を記述することが求められるようになりました。

◇ figure タグ

表示した画像が本文に関連した図版であることを示す際には、figure タグを使用します。figure でマークアップした部分には初期値として余白が挿入されます。

◇ background-image プロパティ

背景画像を指定するには、background-image プロパティを使用します。background-image プロパティは、<body>や<table>だけではなく、<p>、<div>などの要素にも背景画像を指定することができます。

背景画像は URL で指定します。背景に画像を指定する際には、背景色と文字色も同時に指定するようにしてください。これは、ユーザーの環境により背景画像が表示されない場合に、背景色と文字色の関係により、文字が読みにくくなってしまうことがあるからです。

```
background-image: url(背景画像の URL);
```

```
background-image: url(./img/back.png);
```

◇ float プロパティ

配置と回り込みを指定するには、float プロパティを使用します。float プロパティは、浮動ボックスという特殊なボックスを構成するプロパティです。浮動の言葉通り、浮いた存在となり、通常のボックスからは存在しないものとして扱われます。

ただし、「通常のボックスにある内容(コンテンツ)については、浮動ボックスと重ならないように表示する」と決められているため、文字だけ回り込んだ表示となります。

◇ clear プロパティ

配置と回り込みを指定した float プロパティを解除するには、clear プロパティを使用します。clear プロパティの値には、left、right、both、none があります。

《 Web で表示できる画像形式 》

一般的に表示できる画像形式は、jpeg と gif と png の 3 種類です。

▼jpeg

長所: 圧縮率が高い(ファイルサイズが軽くなる)。

短所: 非可逆圧縮(元の画像に戻せない)画質が落ちる。透過処理不可。

▼gif

長所: 可逆圧縮(元の画像に戻すことが可能)。透過処理に対応している。アニメーション画像も可能。

短所: 色数が 256 色までしか対応していない。

▼png

長所: 可逆圧縮(圧縮率は gif より高いため、軽くなる)。透過処理に対応している。

短所: アニメーション不可。フルカラーにすると jpeg よりファイルサイズが大きくなる。

確認 09 : 画像の指定

(1) HTML ファイル『profile.html』にタグを追加して画像を表示しましょう。

- ・HTML ファイルがある場所に『img』フォルダを作成して、logo.jpg、president.jpg ファイルをコピーしましょう。
- ・header 要素を img タグに変更しましょう。
- ・figure 要素に president.jpg を指定しましょう。

▼profile.html

```
1: <!DOCTYPE html>
2: <html>
3: <head>
4: <meta charset="UTF-8">
5: <title>ABC 食品商事株式会社 会社概要</title>
6: <link rel="stylesheet" href="style.css">
7: </head>
8: <body>
9:     <header>
10:         <div id="h01">
11:             
12:         </div>
13:     </header>
14:     <section>
```

15:	<h1>『食』からつながる笑顔を提供します。</h1>
16:	<p>ABC 食品商事株式会社は、創業昭和 40 年。以来、皆様に『より良いもの
17:	を、より安く、より安全に提供する』をモットーに業務用食材卸業、冷凍
18:	食品卸事業、外食産業を運営する総合商社です。</p>
19:	<h2>あいさつ</h2>
20:	<figure class="photo-left">
21:	
23:	</figure>
24:	<p>昭和 40 年に製パン事業からはじまった ABC 食品商事株式会社は、首都圏
25:	を基盤に『食』をお届けしてまいりました。地元の皆様におきましては、
26:	学校給食などで弊社とつながりを持っていただいているかと存じます。
27:	弊社が今日まで成長できたのは、ひとえに皆様方のご支援の賜物と
28:	深く感謝しております。</p>
29:	<p>昨今、私たちの『食』を取り巻く環境は著しく変化しております。しかし
30:	ながら、環境あるいは時代がどんなに変化しようとも笑顔の源である健康
31:	は『食』が根底となっていることは変わりません。弊社は、皆様の暮らし
32:	を笑顔にしたいと切に願っております。お客様一人ひとりに商品やサ
33:	ービスでご満足いただけるよう、これからも一層の努力を続けてまいり
34:	ます。</p>
35:	<h2>事業内容</h2>
36:	<p>パン等の製造ならびに販売、業務用食材、冷凍食品の卸ならびに販売、外
37:	食産業（ファミリーレストラン）の経営</p>
38:	</section>
39:	<footer>
40:	<address>
41:	連絡先：0120-1111-2222 お客様係
42:	</address>
43:	<small>
44:	© 2017 ABC SHOKUHINSYOUJI COMPANY All RightReserved.
45:	</small>
46:	</footer>
47:	</body>
48:	</html>

(2) CSS ファイル『style.css』でスタイルを指定しましょう。

- ・ h2 要素に配置と回り込み解除を指定しましょう。
- ・ body 要素の background-image 属性に back.png を指定しましょう。
- ・ figure 要素の photo-left 属性に左寄せ回り込みと余白（上、左 0px/下、右 200px）を指定しましょう。

▼style.css

1:	@CHARSET "UTF-8";
----	-------------------

```

2:   p {line-height: 1.5;}
3:
4:   h1 {
5:       font-size: 32px;
6:       border-left: solid 10px #d22222;
7:       padding-left: 8px;
8:   }
9:
10:  h2 {
11:      clear: both;
12:      font-size: 20px;
13:      border-bottom: solid 5px #c39f4a;
14:      padding-left: 8px;
15:  }
16:
17:  footer{
18:      font-size: 10px;
19:      width: 900px;
20:      text-align: right;
21:      margin-left: auto;
22:      margin-right: auto;
23:      margin-top: 10px;
24:  }
25:
26:  header {
27:      margin-bottom: 20px;
28:  }
29:  #h01 {
30:      font-size: 28px;
31:      background-color: #ffffff;
32:  }
33:
34:  body {
35:      background-color: #f5deb3;
36:      background-image: url(./img/back.png);
37:  }
38:
39:  section {
40:      background-color: #ffffff0;
41:      width: 900px;
42:      margin-left: auto;
43:      margin-right: auto;
44:      margin-bottom: 40px;
45:      border:solid 1px #aaaaaa;
46:      padding: 15px 30px;
47:      box-shadow:1px 1px 3px #aaaaaa;
48:      border-radius:20px;
49:  }

```

```

50:   figure.photo-left {
51:       float: left;
52:       margin: 0;
53:       margin-right: 20px;
54:       margin-bottom: 20px;
55:   }

```

ABC食品商事株式会社は、創業昭和40年。以来、皆様に『より良いものを、より安く、より安全に提供する』をモットーに業務用食材卸業、冷凍食品卸事業、外食産業を運営する総合商社です。

あいさつ

昭和40年に製パン事業から始まったABC食品商事株式会社は、首都圏を基盤に『食』をお届けしてまいりました。地元の皆様におきましては、学校給食などで弊社とつながりを持っていただいているかと存じます。弊社が今日まで成長できたのは、ひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝しております。

昨今、私たちの『食』を取り巻く環境は著しく変化しております。しかしながら、環境あるいは時代がどんなに変化しようとも笑顔の源である健康は『食』が根底となっていることは変わりません。弊社は、皆様の暮らしを笑顔にしたいと切に願っております。お客様一人ひとりに商品やサービスでご満足いただけるよう、これからも一層の努力を続けてまいります。

事業内容

パン等の製造ならびに販売、業務用食材、冷凍食品の卸ならびに販売、外食産業(ファミリーレストラン)の経営

連絡先:0120-1111-2222お客様係
© 2017 ABC SHOKUHINSHOJI COMPANY All Right Reserved.

7 ナビゲーション

ナビゲーションメニューを作成し、サイト内の主要ページにアクセスできるようにしましょう。

7-1 リスト形式

ナビゲーションメニューになるリスト形式の項目を作成します。

✧ul タグ

順序のないリストを表示するには、ul タグを使用します。順序のあるリストを表示するには ol タグを使用します。

✧li タグ

リストの項目を記述するには、li タグを使用します。リストを表示した項目に li タグをつけて ul タグまたは ol タグの間に記述します。

```
<ul>
  <li>項目</li>
  <li>項目</li>
</ul>
```

```
<ul>
  <li>TOP</li>
  <li>会社概要</li>
</ul>
```

続いて、リストがナビゲーションメニューであることを明確にします。

✧nav タグ

リストがナビゲーションメニューであることを明確にするためには、nav タグを使用します。リスト全体を nav タグでマークアップします。

確認 10：リストの作成

(1) HTML ファイル『profile.html』にタグを追加してリストを表示しましょう。

・ header 要素に ul タグを指定して項目 6 個を表示しましょう。

▼profile.html

```
1: <!DOCTYPE html>
2: <html>
3: <head>
4: <meta charset="UTF-8">
5: <title>ABC 食品商事株式会社 会社概要</title>
6: <link rel="stylesheet" href="style.css">
7: </head>
8: <body>
9:     <header>
10:         <div id="h01">
11:             
12:         </div>
13:         <nav>
14:             <ul>
15:                 <li>TOP</li>
16:                 <li>会社概要</li>
17:                 <li>商品情報</li>
18:                 <li>IR 情報</li>
19:                 <li>採用情報</li>
20:                 <li>お問合せ</li>
21:             </ul>
22:         </nav>
23:     </header>
24:     <section>
25:         <h1>『食』からつながる笑顔を提供します。</h1>
26:         <p>ABC 食品商事株式会社は、創業昭和 40 年。以来、皆様に『より良いもの
27:             を、より安く、より安全に提供する』をモットーに業務用食材卸業、冷凍
28:             食品卸事業、外食産業を運営する総合商社です。</p>
29:         <h2>あいさつ</h2>
30:         <figure class="photo-left">
31:             
33:         </figure>
34:         <p>昭和 40 年に製パン事業からはじまった ABC 食品商事株式会社は、首都圏
35:             を基盤に『食』をお届けしてまいりました。地元の皆様におきましては、
36:             学校給食などで弊社とつながりを持っていただいているかと存じます。
37:             弊社が今日まで成長できたのは、ひとえに皆様方のご支援の賜物と
38:             深く感謝しております。</p>
39:         <p>昨今、私たちの『食』を取り巻く環境は著しく変化しております。しかし
```

40:	ながら、環境あるいは時代がどんなに変化しようとも笑顔の源である健康は『食』が根底となっていることは変わりません。弊社は、皆様の暮らしを笑顔にしたいと切に願っております。お客様一人ひとりに商品やサービスでご満足いただけるよう、これからも一層の努力を続けてまいります。</p>
41:	
42:	
43:	
44:	
45:	<h2>事業内容</h2>
46:	<p>パン等の製造ならびに販売、業務用食材、冷凍食品の卸ならびに販売、外食産業（ファミリーレストラン）の経営</p>
47:	
48:	</section>
49:	<footer>
50:	<address>
51:	連絡先：0120-1111-2222 お客様係
52:	</address>
53:	<small>
54:	© 2017 ABC SHOKUHINSYOUJI COMPANY All RightReserved.
55:	</small>
56:	</footer>
57:	</body>
58:	</html>

【完成例】

The screenshot shows a web browser window displaying the homepage of ABC Food Business Company. The browser's address bar shows the company name. On the left, there is a navigation menu with links to TOP, Company Overview, Product Information, IR Information, Recruitment Information, and Contact Us. The main content area features a large heading: 『食』からつながる笑顔を提供します。 (We provide smiles connected by food). Below this is a paragraph about the company's mission and a section titled 'あいさつ' (Greeting) featuring a photo of a man and text about the company's history and commitment to food safety and quality. A section titled '事業内容' (Business Content) lists the company's operations: bread production and sales, business food, frozen food distribution and sales, and family restaurant operations. The footer contains the contact information and copyright notice: 連絡先: 0120-1111-2222 お客様係 © 2017 ABC SHOKUHINSYOUJI COMPANY All RightReserved.

7-2 ナビゲーションメニューのスタイル

続いて、ナビゲーションメニューのスタイルを指定しましょう。

ここでは、ナビゲーションメニューのリストを横並びにし、罫線で区切りロゴと並行して表示するように指定します。

【完成例】



ナビゲーションメニューのスタイルを指定する操作手順は、次の通りです。

《 手順 》

1. リストマークを削除します。
2. リスト間の余計な余白を削除します。
3. リストを横並びにします。
4. リストの文字サイズを小さくします。
5. リストを罫線で区切ります。
6. リストの1番左側にも罫線を表示します。
7. ロゴ画像と並列に並べるよう指定します。
8. セクション部分との体裁を整えます。

◇ list-style プロパティ

リストマークのスタイルを指定するには、list-style プロパティを使用します。属性値により、黒い丸 (disc)、白い丸 (circle)、黒い四角 (square) を指定することができます。

◇ display プロパティ

要素の表示形式を指定するには、display プロパティを使用します。

要素の表示形式、つまりボックスの種類を変更するのが display プロパティです。要素ごとに

どのボックスを生成するかは、HTML5 で指針が示されており、各ブラウザはこの指針に従い表示を行います。その指針で示されている種類を変更したい場合、display プロパティで指定します。

確認 11：ナビゲーションメニューの作成

(1) CSS ファイル『style.css』でスタイルを指定しましょう。

- ・ nav 要素に表示位置を指定しましょう。
 - 右寄せ
 - 上余白 -37px
 - 下余白 40px
 - 右余白 20px
- ・ ul 要素に箇条書きと表示位置を指定しましょう。
 - 箇条書き記号 なし
 - 上余白 0px
 - 下余白 0px
 - 内側左余白 0px
- ・ li 要素に表示方法と文字サイズ、線、表示位置を指定しましょう。
 - 項目を横に並べる
 - 文字サイズ 14px
 - 線:右側 1 本線、1px、色番号#aaaaaa
- ・ li 要素の最初の項目に線を指定しましょう。
 - 線:左側 1 本線、1px、色番号#aaaaaa

▼style.css

1:	@CHARSET "UTF-8";
2:	
3:	p {line-height: 1.5;}
4:	
5:	h1 {
6:	font-size: 32px;
7:	border-left: solid 10px #d22222;
8:	padding-left: 8px;
9:	}
10:	
11:	h2 {
12:	clear: both;
13:	font-size: 20px;
14:	border-bottom: solid 5px #c39f4a;
15:	padding-left: 8px;
16:	}

```
17: footer{
18:     font-size: 10px;
19:     width: 900px;
20:     text-align: right;
21:     margin-left: auto;
22:     margin-right: auto;
23:     margin-top: 10px;
24: }
25:
26: header {
27:     margin-bottom: 20px;
28: }
29:
30: #h01 {
31:     font-size: 28px;
32:     background-color: #ffffff;
33: }
34:
35: nav {
36:     text-align: right;
37:     margin-top: -37px;
38:     margin-bottom: 40px;
39:     margin-right: 20px;
40: }
41:
42: nav ul {
43:     list-style: none;
44:     margin-top: 0px;
45:     margin-bottom: 0px;
46:     padding-left: 0px;
47: }
48:
49: nav li {
50:     display: inline;
51:     font-size: 14px;
52:     border-right: solid 1px #aaaaaa;
53:     padding-left: 10px;
54:     padding-right: 10px;
55: }
56: nav li:first-child {
57:     border-left: solid 1px #aaaaaa;
58: }
59:
60: body {
61:     background-color: #f5deb3;
62: }
63:
```

```

64: section {
65:     background-color: #fffff0;
66:     width: 900px;
67:     margin-left: auto;
68:     margin-right: auto;
69:     margin-bottom: 40px;
70:     border:solid 1px #aaaaaa;
71:     padding: 15px 30px;
72:     box-shadow:1px 1px 3px #aaaaaa;
73:     border-radius:20px;
74: }
75:
76: figure.photo-left {
77:     float: left;
78:     margin: 0;
79:     margin-right: 20px;
80:     margin-bottom: 20px;
81: }

```

7-3 リンク

ナビゲーションメニューが機能するように設定しましょう。

☆a タグ

a タグは Anchor (アンカー) の略で、リンクの指定に使用します。リンクを設定することにより、クリックで他のページへ移動できるようになります。

```
<a href="リンク先 URL">リンクラベル</a>
```

リンクラベルが実際にブラウザ上に表示される内容になります。リンク先 URL には絶対パスか相対パスで指定することができます。

下記は <http://www.chiba-fjb.ac.jp/>へのリンク例です。(絶対パス表記)

```
<a href="http://www.chiba-fjb.ac.jp/">船橋情報ビジネス専門学校</a>
```

初期値は、下線が引かれ青文字になります。ただし、リンク先のページにアクセスしたことがある場合、青色ではなく紫色で表示されます。



確認 12：リンクの設定

(1) HTML ファイル『profile.html』にタグを追加してリンクを設定しましょう。

- ・リスト項目に a タグを指定してリンク先を指定しましょう。

▼profile.html

```
1: <!DOCTYPE html>
2: <html>
3: <head>
4: <meta charset="UTF-8">
5: <title>ABC 食品商事株式会社 会社概要</title>
6: <link rel="stylesheet" href="style.css">
7: </head>
8: <body>
9:     <header>
10:         <div id="h01">
11:             
12:         </div>
13:         <nav>
14:             <ul>
15:                 <li><a href="index.html">TOP</a></li>
16:                 <li><a href="profile.html">会社概要</a></li>
17:                 <li><a href="products.html">商品情報</a></li>
18:                 <li>IR 情報</li>
19:                 <li>採用情報</li>
20:                 <li>お問合せ</li>
21:             </ul>
22:         </nav>
23:     </header>
24:     <section>
25:         <h1>『食』からつながる笑顔を提供します。</h1>
26:         <p>ABC 食品商事株式会社は、創業昭和 40 年。以来、皆様に『より良いもの
27: を、より安く、より安全に提供する』をモットーに業務用食材卸業、冷凍食品卸事業、
28: 外食産業を運営する総合商社です。</p>
29:         <h2>あいさつ</h2>
30:         <figure class="photo-left">
31:             
33:         </figure>
34:         <p>昭和 40 年に製パン事業からはじまった ABC 食品商事株式会社は、首都圏
35: を基盤に『食』をお届けしてまいりました。地元の皆様におきましては、
36: 学校給食などで弊社とつながりを持っていただいているかと存じます。
37: 弊社が今日まで成長できたのは、ひとえに皆様方のご支援の賜物と
38: 深く感謝しております。</p>
39:         <p>昨今、私たちの『食』を取り巻く環境は著しく変化しております。しかし
```

40:	ながら、環境あるいは時代がどんなに変化しようとも笑顔の源である健康
41:	は『食』が根底となっていることは変わりません。弊社は、皆様の暮らし
42:	を笑顔にしたいと切に願っております。お客様一人ひとりに商品やサ
43:	ービスでご満足いただけるよう、これからも一層の努力を続けてまいり
44:	ます。</p>
45:	<h2>事業内容</h2>
46:	<p>パン等の製造ならびに販売、業務用食材、冷凍食品の卸ならびに販売、外
47:	食産業（ファミリーレストラン）の経営</p>
48:	</section>
49:	<footer>
50:	<address>
51:	連絡先：0120-1111-2222 お客様係
52:	</address>
53:	<small>
54:	© 2017 ABC SHOKUHINSYOUJI COMPANY All RightReserved.
55:	</small>
56:	</footer>
57:	</body>
58:	</html>

【完成例】



リンクが追加されているか画面遷移を確認しましょう。

8 表の作成

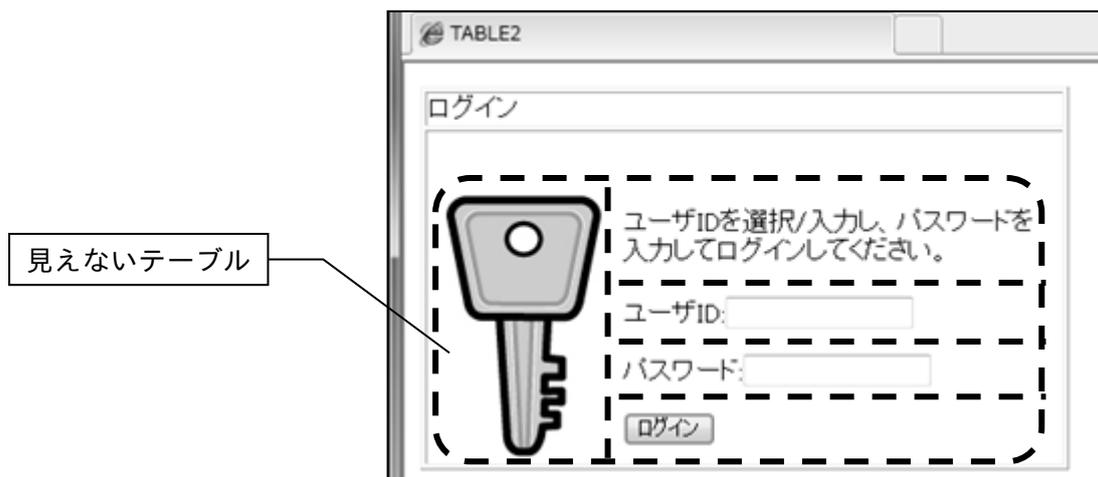
8-1 表

表組みの表示をする場合、大枠には table 要素を用います。table 要素は、行やセルを設定する tr、th、td 要素と組み合わせて使用します。

☆table タグ

表を作成するには、table タグを使用します。一覧表以外にも枠線を非表示にし、画像や文字の配置を行う場合にも使用します。

以下は、枠線を非表示にした表（点線）を使い、画像や文字の配置を行っています。



☆th タグ

見出しを追加するには、th タグを使用します。th とは、table header の略です。

☆tr タグ

行を追加するには、tr タグを使用します。tr とは、table row（行：横方向の列）の略です。

☆td タグ

データを追加するには、td タグを使用します。td とは、table data の略。見出し用のセルが th タグに対し、データ用のセルが td タグとなります。

☆caption タグ

表にタイトルを追加するには、caption タグを使用します。必ず table 開始タグのすぐ後（最初の tr タグ直前）に追加します。



【table1.html table 要素抜粋】

```

1: <table>
2:   <tr>
3:     <th>茶種</th>
4:     <th>特徴</th>
5:     <th>代表的な茶葉</th>
6:   </tr>
7:   <tr>
8:     <td>緑茶</td>
9:     <td>加熱処理を行い、無発酵の茶葉</td>
10:    <td>龍井茶</td>
11:  </tr>
12:  <tr>
13:    <td>白茶</td>
14:    <td>わずかに発酵させ揉み混まず、ゆっくり発酵させる</td>
15:    <td>白毫銀針</td>
16:  </tr>
17:  <tr>
18:    <td>黄茶</td>
19:    <td>ゆっくり加熱処理し、酸化発酵、悶黄熟成を行う</td>
20:    <td>君山銀針</td>
21:  </tr>
22: </table>

```

確認 13 : 表組み

(1) HTML ファイル『recruit.html』にタグを追加してリンクを設定しましょう。

- ・ nav 要素の採用情報に a タグを指定してリンクを指定しましょう。
- ・ section 要素に table タグを指定して募集要項を表示しましょう。

▼recruit.html

1:	<!DOCTYPE html>
----	-----------------

```

2: <html>
3: <head>
4: <meta charset="UTF-8">
5: <title>ABC 食品商事株式会社 採用情報</title>
6: <link rel="stylesheet" href="style.css">
7: </head>
8: <body>
9:     <header>
10:         <div id="h01">
11:             
12:         </div>
13:         <nav>
14:             <ul>
15:                 <li><a href="index.html">TOP</a></li>
16:                 <li><a href="profile.html">会社概要</a></li>
17:                 <li><a href="products.html">商品情報</a></li>
18:                 <li>IR 情報</li>
19:                 <li><a href="recruit.html">採用情報</a></li>
20:                 <li>お問合せ</li>
21:             </ul>
22:         </nav>
23:     </header>
24:     <section>
25:         <h1>新卒採用情報</h1>
26:         <p>生活に欠かすことのできない『食』を支える使命を持った方。<br />
27:         人の幸せを自分の喜びであり誇りと感じられる方とともに、挑戦して
28:         いきたいと思っています。
29:         弊社には『食』に関わる様々なシーンで皆さんが活躍できるフィールド
30:         があります。
31:     </p>
32:     <table>
33:         <caption>募集要項</caption>
34:         <tr>
35:             <th>募集職種</th>
36:             <td>
37:                 <ul>
38:                     <li>営業<br />
39:                         各地域のマーケットや小売店への販売促進<br /><br />
40:                     </li>
41:                     <li>経理、一般事務<br />
42:                         経理、財務の事務職
43:                     </li>
44:                 </ul>
45:             </td>
46:         </tr>
47:         <tr>
48:             <th>募集人数</th>
49:             <td>若干名</td>

```

50:	</tr>
51:	<tr>
52:	<th>初任給</th>
53:	<td>
54:	
55:	営業
56:	月給 187,000 円 (食事手当含む)
57:	
58:	経理、一般事務
59:	月給 154,000 円 (同上)
60:	
61:	
62:	※いずれも大卒の場合 (2014 年度実績)
63:	</td>
64:	</tr>
65:	<tr>
66:	<th>諸手当</th>
67:	<td>通勤費全額支給、家族手当</td>
68:	</tr>
69:	<tr>
70:	<th>賞与</th>
71:	<td>年 2 回 (7 月、12 月) </td>
72:	</tr>
73:	<tr>
74:	<th>昇給</th>
75:	<td>当社規定の昇格に準ずる</td>
76:	</tr>
77:	<tr>
78:	<th>勤務地</th>
79:	<td>本社、各支店 (東京、千葉、埼玉)
80:	※原則、自宅通勤可能な事業所とする。
81:	</td>
82:	</tr>
83:	<tr>
84:	<th>勤務時間</th>
85:	<td>原則として 9:00~17:30 (休憩 1 時間) </td>
86:	</tr>
87:	<tr>
88:	<th>選考方法</th>
89:	<td>
90:	
91:	一般常識検査
92:	適性検査
93:	面接 (個人面接、グループ面接) 4 回程度
94:	※面接を重視します。
95:	
96:	
97:	</td>

```

98:         </tr>
99:         <tr>
100:            <th>提出書類</th>
101:            <td>
102:                <ul>
103:                    <li>履歴書</li>
104:                    <li>成績証明書</li>
105:                    <li>卒業見込証明書</li>
106:                    <li>健康診断書</li>
107:                </ul>
108:            </td>
109:        </tr>
110:        <tr>
111:            <th>担当</th>
112:            <td>管理部 総務課：伊藤 電話：03-3678-6371（直通）</td>
113:        </tr>
114:    </table>
115: </section>
116: <footer>
117:     <address>
118:         連絡先：0120-1111-2222 お客様係
119:     </address>
120:     <small>
121:         &copy; 2017 ABC SHOKUHINSYOUJI COMPANY All RightReserved.
122:     </small>
123: </footer>
124: </body>
125: </html>

```

(2) CSS ファイル『style.css』で票のスタイルを指定しましょう。

- ・ table、th、td 要素に以下のスタイルを指定しましょう。

- 線: 1 本線、1px、色番号#aaaaaa

- 文字サイズ 14px

- ・ table 要素に以下のスタイルを指定しましょう。

- 隣接するセルのボーダーを重ねて表示

- 左余白 auto

- 右余白 auto

- ・ th、td 要素に以下のスタイルを指定しましょう。

- 内側余白: 10px 20px 10px 20px

- ・ th 要素に以下のスタイルを指定しましょう。

- セル幅 150px

- 背景色 色番号#ffedce

- 文字揃え 中央

- ・ td 要素に以下のスタイルを指定しましょう。
 - セル幅 350px
 - 背景色 色番号#ffffcc
- ・ caption 要素に以下のスタイルを指定しましょう。
 - フォントの太さ 太字
 - 背景色 色番号#d9d8a7
 - 角丸 10px
 - 内側余白 5px
 - 下余白 10px

▼style.css

```

1:  @CHARSET "UTF-8";
2:
3:  p {line-height: 1.5;}
4:
5:  h1 {
6:      font-size: 32px;
7:      border-left: solid 10px #d22222;
8:      padding-left: 8px;
9:  }
10:
11:  h2 {
12:      clear: both;
13:      font-size: 20px;
14:      border-bottom: solid 5px #c39f4a;
15:      padding-left: 8px;
16:  }
17:
18:  footer{
19:      font-size: 10px;
20:      width: 900px;
21:      text-align: right;
22:      margin-left: auto;
23:      margin-right: auto;
24:      margin-top: 10px;
25:  }
26:
27:  header {
28:      margin-bottom: 20px;
29:  }
30:
31:  #h01 {
32:      font-size: 28px;
33:      background-color: #ffffff;
34:  }

```

```

35:   nav {
36:       text-align: right;
37:       margin-top: -37px;
38:       margin-bottom: 40px;
39:       margin-right: 20px;
40:   }
41:
42:   nav ul {
43:       list-style: none;
44:       margin-top: 0px;
45:       margin-bottom: 0px;
46:       padding-left: 0px;
47:   }
48:
49:   nav li {
50:       display: inline;
51:       font-size: 14px;
52:       border-right: solid 1px #aaaaaa;
53:       padding-left: 10px;
54:       padding-right: 10px;
55:   }
56:
57:   nav li:first-child {
58:       border-left: solid 1px #aaaaaa;
59:   }
60:
61:   body {
62:       background-color: #f5deb3;
63:   }
64:
65:   section {
66:       background-color: #fffff0;
67:       width: 900px;
68:       margin-left: auto;
69:       margin-right: auto;
70:       margin-bottom: 40px;
71:       border:solid 1px #aaaaaa;
72:       padding: 15px 30px;
73:       box-shadow:1px 1px 3px #aaaaaa;
74:       border-radius:20px;
75:   }
76:
77:   figure.photo-left {
78:       float: left;
79:       margin: 0;
80:       margin-right: 20px;
81:       marghin-bottom: 20px;

```

```

82:  table, th, td{
83:      border: solid 1px #aaaaaa;
84:      font-size: 14px;
85:  }
86:
87:  table{
88:      border-collapse: collapse;
89:      margin-left: auto;
90:      margin-right: auto;
91:  }
92:
93:  th, td{
94:      padding:10px 20px 10px 20px;
95:  }
96:
97:  th{
98:      width: 150px;
99:      background-color: #ffedce;
100:     text-align: middle;
101:  }
102:  td{
103:     width:350px;
104:     background-color: #ffffcc;
105:  }
106:
107:  caption{
108:     font-weight: bold;
109:     background-color: #d9d8a7;
110:     border-radius:10px;
111:     padding:5px;
112:     margin-bottom: 10px;
113:  }

```

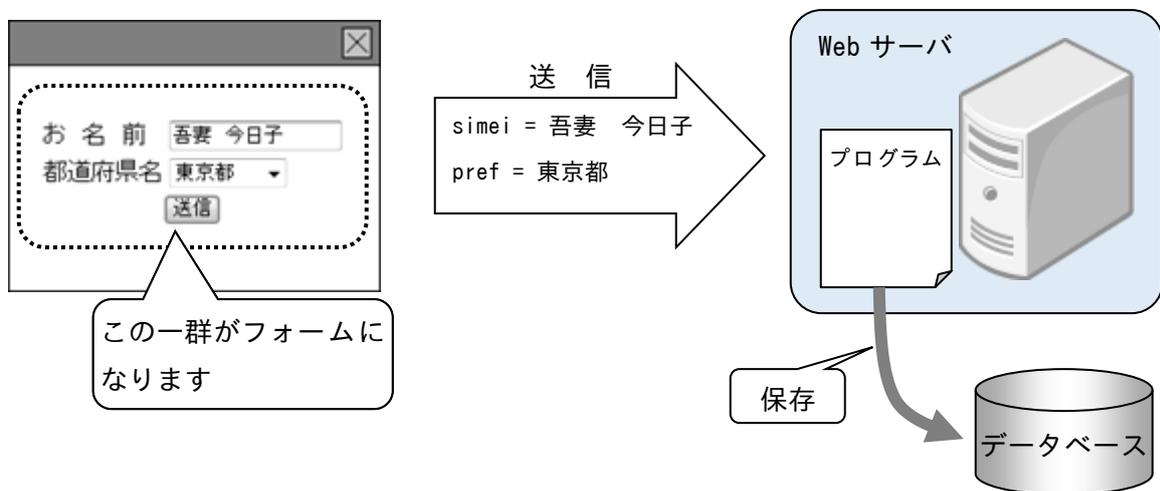
【完成例】



9 フォーム

9-1 フォームとは

フォームとは、ユーザからの入力を受け付ける操作画面です。フォームに入力されたデータは、ユーザが送信ボタンを押したタイミングで Web サーバに送信されます。フォームから送信されたデータは、Web サーバ上のプログラムで処理することができ、プログラムからはデータベース保存などの処理を行います。



逆に言えば Web サーバ側で処理したいデータがある場合には、フォームを使ってユーザに入力してもらう必要があります。

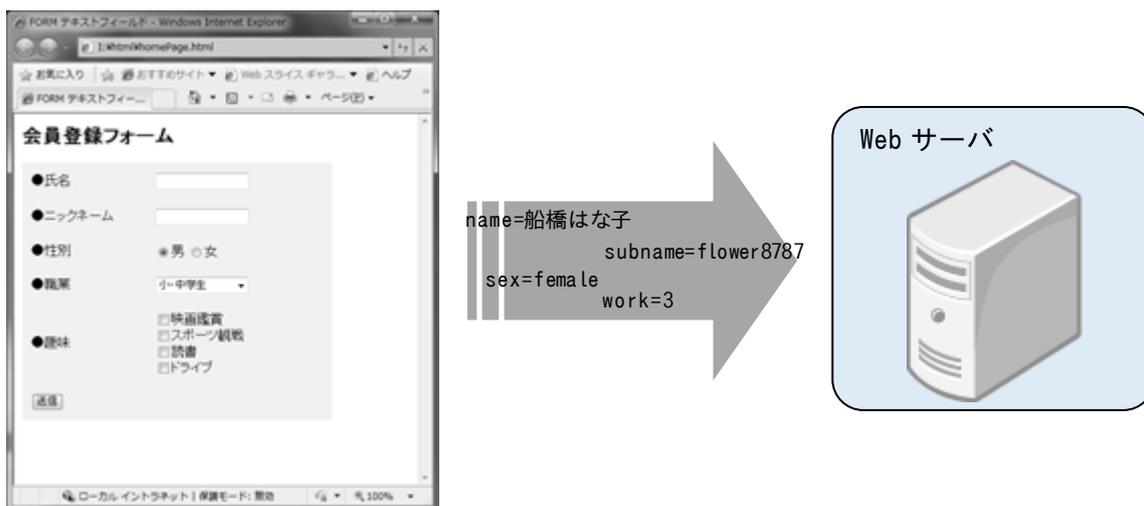
9-2 フォームデータの送信

フォームに入力された内容は項目名とその値のセットでサーバに送られます。項目名のことを name 属性といい、値のことを value 属性といいます。常に name=value という形で送信されます。例えば「氏名」、「住所」という項目があるとすると以下ようになります。

```
name="船橋はな子"  
address="船橋市本町"
```

一般的に name 属性は半角英数で表記し、value 属性は文字コード体系を気にせず使用できます。

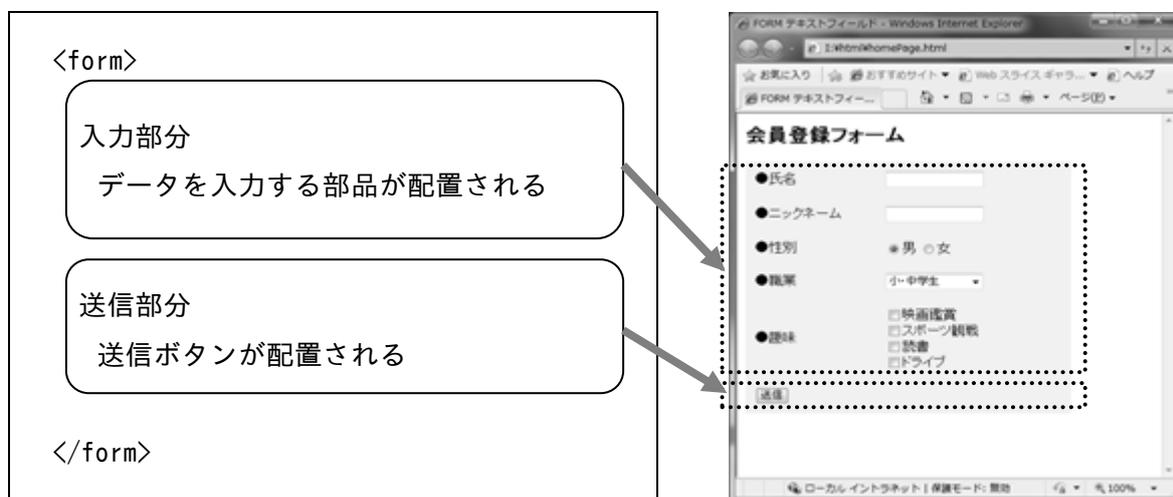
一度の送信で複数の項目を一気にサーバへ送ることができます。



フォームのデータは
name = value の形式で送信される
項目名 値

9-3 フォームの構造

フォームは form 要素で囲みます。その中に、データの入力部分と送信部分を持っています。入力部分はテキストフィールドやチェックボックスなどのデータを入力する部品が配置され、送信部分には送信ボタンが配置されます。



9-4 form 要素

☆form タグ

フォームを作成するには、form タグを使用します。送信時の各種指定をする要素です。form 要素内に部品となる要素を指定します。form 要素で囲まれた部分がサーバに送信されます。

```
<form> ... </form>
```

form 要素における一番重要な役割は「送信先」と「送信方法」を指定することです。これらは form 要素の属性を使って指定します。送信先は、action 属性で指定します。action 属性の値には、送信先のサーバ名や、そのフォームを処理するためのプログラムを表す「URL」を指定します。

```
<form action="送信先 URL">  
  ⋮ （ひとつ、または複数の入力項目）  
</form>
```

URL は http://から始まる絶対指定と、そのフォームを含む HTML ドキュメントからの相対的な位置を示す相対指定の二つの形式で記述することができます。

送信方法は、method 属性で指定します。フォームに入力されたデータは form 要素の action 属性に指定した URL に送信されますが、このデータ送信は Web サーバへの「リクエスト」という形で行われています。HTTP では、リクエストの方法が数種類規定されており、そのうちの代表的なものは get と post の 2 つです。これらの送信方法にはそれぞれ特徴があります。

☆get で送信する場合

```
<form action="送信先 URL" method="get">
```

特徴

- ・ 渡すデータの長さに制限がある
- ・ ブラウザのアドレス欄に、フォームに入力されたデータが見える(ブラウザによる)

◇post で送信する場合

```
<form action="送信先 URL" method="post">
```

特徴

- ・ 一般に渡すデータの長さに制限は無い
- ・ ブラウザのアドレス欄に、フォームに入力されたデータは現れない(ブラウザによる)
- ・ ブラウザの「リロード」機能を使用したときに、フォームデータの再送信の警告が出ることもある(ブラウザによる)

9-5 入力部分を構成する要素 input 要素

input 要素は、フォームを構成する様々な入力部品を作成する際に使用します。type 属性に部品の種類を指定します。

```
<input type="部品の種類" name="項目名" value="値">
```

◇text タイプ

● ユーザ名

text タイプは、一行のみ入力可能な入力欄です。

```
● ユーザ名<input type="text" name="username">
```

text タイプには、form 要素内で唯一の名前を name 属性で指定します。

text タイプの主な属性	
size	テキストフィールドの幅(文字数)
value	初期値
maxlength	入力できる最大文字を指定する
autocomplete	入力候補を提示して入力内容を自動補完する
placeholder	入力欄に初期表示する内容を指定する
required	入力必須にする

text タイプの主な属性	
list	<p>ユーザーに入力候補として提案するデータリストの要素を、その要素の id 属性の値で指定する</p> <p>例> <code><datalist id="key"></code> <code><option value="キー1"></code> <code><option value="キー2"></code> <code></datalist></code></p>

```
<input type="text" name="username" size="50" value="Funabasi Hanako">
```

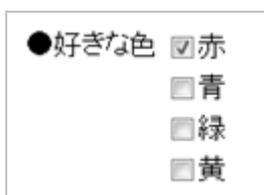
◇password タイプ



text タイプとほぼ同じですが、入力した文字が非表示になります。入力される内容が知られたくない場合に使用します。

```
●パスワード<input type="password" name="pass">
```

◇checkbox タイプ



複数選択可能な部品です。複数選択すると複数の name=value セットがサーバに送信されます。input 要素に checked 属性を指定すると、はじめからチェックが付いた状態になります。

```
●好きな色
<input type="checkbox" name="colors" value="red" checked>赤
<input type="checkbox" name="colors" value="blue">青
<input type="checkbox" name="colors" value="green">緑
<input type="checkbox" name="colors" value="yellow">黄
```

◇radio タイプ



●性別 男 女

同じ name 属性の値を持つものの中から 1 つだけ選択可能な部品です。

```
●性別  
<input type="radio" name="sex" value="male" checked>男  
<input type="radio" name="sex" value="female">女
```

◇hidden タイプ



画面には表示されません。ユーザの目に触れる必要のない非表示データを送信することができます。用途としては、計算用の値を隠す場合や複数ページで入力しなくても継続して値を引き継がせたい時などに利用します。

```
<input type="hidden" name="userID" value="pr010123">
```

9-6 入力部分を構成する要素 その2 input 要素以外

input 要素以外のフォームを構成する様々な入力部品を追加しましょう。

◇select タグ

プルダウンメニューを作成するには、select タグと option タグを使用します。プルダウンメニュー1つに対して select タグが1組必要で、その内側に option タグで選択肢を指定します。

◇option タグ

プルダウンメニューの選択肢を作成するには、option タグを使用します。



●サイズ

select タグも name 属性を使用して名前をつけます。また option タグは、選択肢の数だけ必要になります。option タグの value 属性にはその選択肢が表す値を指定します。

```

<select name="名前">
  <option value="値">選択肢の表示ラベル</option>
  ⋮
</select>

```

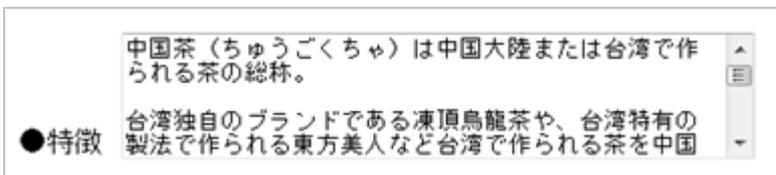
次の例(抜粋)には3つの選択肢が存在します。Webサーバに送信される値は、選択された選択肢の value 属性の値、つまり1~3のいずれかになります。また、select 要素に selected 属性を指定すると、はじめからチェックが付いた状態になり、option 要素に multiple 属性を指定すると、複数選択が可能になります。

```

●サイズ
<select name="size">
  <option value="1">small</option>
  <option value="2" selected>medium</option>
  <option value="3">large</option>
</select>

```

☆textarea タグ



入力欄に改行を含む文字を扱うには、textarea タグを使用します。

```

<textarea name="名前" rows="行数" cols="横幅(文字数)">
  ⋮
</textarea>

```

textarea の主な属性

rows	表示行数を指定する
cols	1行あたりの最大文字数の目安を指定する

次は縦5行、横50文字の入力欄を作成する例(抜粋)です。

●特徴

```
<textarea name="tea" rows="5" cols="50">...</textarea>
```

9-7 送信部分を構成するタグ

☆サブミットボタン

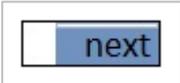
送信

サブミットボタンは、フォームのデータをサーバに送信する際にユーザが押すためのものです。一般的にフォームには必ず1つ以上のサブミットボタンが必要になります。サブミットボタンを配置するためには、次のように input 要素の type 属性に submit タイプを指定し、form 要素内に記述します。

```
<input type="submit" name="send" value="送信">
```

value 属性にはボタンのラベルとなる文字列を指定します。ボタンの形状は OS やブラウザによって異なります。

☆画像ボタン

next

画像ボタンは、フォームのデータをサーバに送信する際にユーザが押すためのものです。サブミットボタンは value 属性の値がラベルとして表示されていましたが、画像ボタンは src 属性で指定する画像を表示します。

```
<input type="image" src="img/next.jpg" alt="次へ" name="btn1" value="ボタン 1">
```

alt 属性には画像が表示されない場合の代替テキストを指定します。

確認 14：入力フォームの作成

(1) HTML ファイル『contact.html』にタグを追加してリンクを設定しましょう。

- ・ nav 要素の採用情報に a タグを指定してリンクを指定しましょう。
- ・ section 要素に table タグを指定して募集要項を表示しましょう。

▼contact.html

1:	<!DOCTYPE html>
2:	<html>
3:	<head>
4:	<meta charset="UTF-8">
5:	<title>ABC 食品商事株式会社 お問い合わせ</title>
6:	<link rel="stylesheet" href="style.css">
7:	</head>
8:	<body>
9:	<header>
10:	<div id="h01">
11:	
12:	</div>
13:	<nav>
14:	
15:	TOP
16:	会社概要
17:	商品情報
18:	IR 情報
19:	採用情報
20:	お問い合わせ
21:	
22:	</nav>
23:	</header>
24:	<section>
25:	<h1>お問い合わせ</h1>
26:	<p>弊社へのご意見・お問い合わせは、下記フォームにご入力いただき、送信い
27:	たきますようお願い致します。
28:	お預かりするお客様の個人情報、弊社規定に基づいて厳重に管理し、
29:	お客様の同意がない限りお問い合わせ・ご相談への対応以外には使用いたし
30:	ません。
31:	</p>
32:	<form action="#" method="post">
33:	<table>
34:	<caption>▼ 入 力 フ ォ ー ム</caption>
35:	<tr>
36:	<th>お名前</th>
37:	<td>姓<input type="text" name="name_family"
38:	size="12" maxlength="24"
39:	placeholder="姓 (全角)" required />

40:	名 <input <="" name="name_first" td="" type="text"/>
41:	size="12" maxlength="24"
42:	placeholder="名 (全角)" required />
43:	</td>
44:	</tr>
45:	<tr>
46:	<th>フリガナ (全角カナ) </th>
47:	<td>姓 <input <="" name="name_kana_family" td="" type="text"/>
48:	size="12" maxlength="24"
49:	placeholder="姓カナ (全角)" required />
50:	名 <input <="" name="name_kana_first" td="" type="text"/>
51:	size="12" maxlength="24"
52:	placeholder="名カナ (全角)" required />
53:	</td>
54:	</tr>
55:	<tr>
56:	<th>生年月日／性別 (半角数字) </th>
57:	<td>生年月日 <input <="" data-type="date" td="" type="date"/>
58:	name="生年月日" />
59:	<input type="radio" name="sex" value="男" /> 男
60:	<input type="radio" name="sex" value="女" /> 女
61:	</td>
62:	</tr>
63:	<tr>
64:	<th>お住まいの地域</th>
65:	<td><input type="text" name="prefecture"
66:	list="prefecture_list" autocomplete="on"
67:	placeholder="都道府県を選択" required />
68:	<datalist id="prefecture_list">
69:	<option value="北海道">北海道</option>
70:	<option value="青森県">青森県</option>
71:	<option value="岩手県">岩手県</option>
72:	<option value="宮城県">宮城県</option>
73:	<option value="秋田県">秋田県</option>
74:	<option value="山形県">山形県</option>
75:	<option value="福島県">福島県</option>
76:	<option value="東京都">東京都</option>
77:	<option value="神奈川県">神奈川県</option>
78:	<option value="埼玉県">埼玉県</option>
79:	<option value="千葉県">千葉県</option>
80:	<option value="茨城県">茨城県</option>
81:	<option value="栃木県">栃木県</option>
82:	<option value="群馬県">群馬県</option>
83:	<option value="山梨県">山梨県</option>
84:	<option value="新潟県">新潟県</option>
85:	<option value="長野県">長野県</option>
86:	<option value="富山県">富山県</option>
87:	<option value="石川県">石川県</option>
88:	<option value="福井県">福井県</option>
89:	<option value="愛知県">愛知県</option>

90:	<option value="岐阜県">岐阜県</option>
91:	<option value="静岡県">静岡県</option>
92:	<option value="三重県">三重県</option>
93:	<option value="大阪府">大阪府</option>
94:	<option value="兵庫県">兵庫県</option>
95:	<option value="京都府">京都府</option>
96:	<option value="滋賀県">滋賀県</option>
97:	<option value="奈良県">奈良県</option>
98:	<option value="和歌山県">和歌山県</option>
99:	<option value="鳥取県">鳥取県</option>
100:	<option value="島根県">島根県</option>
101:	<option value="岡山県">岡山県</option>
102:	<option value="広島県">広島県</option>
103:	<option value="山口県">山口県</option>
104:	<option value="徳島県">徳島県</option>
105:	<option value="香川県">香川県</option>
106:	<option value="愛媛県">愛媛県</option>
107:	<option value="高知県">高知県</option>
108:	<option value="福岡県">福岡県</option>
109:	<option value="佐賀県">佐賀県</option>
110:	<option value="長崎県">長崎県</option>
111:	<option value="熊本県">熊本県</option>
112:	<option value="大分県">大分県</option>
113:	<option value="宮崎県">宮崎県</option>
114:	<option value="鹿児島県">鹿児島県</option>
115:	<option value="沖縄県">沖縄県</option>
116:	<option value="その他">その他</option>
117:	</datalist>
118:	</td>
119:	</tr>
120:	<tr>
121:	<th>ご住所</th>
122:	<td><input type="text" name="address" size="45"
123:	maxlength="100" placeholder="市町村以降を入力"
124:	required />
125:	</td>
126:	</tr>
127:	<tr>
128:	<th>電話番号（半角数字）</th>
129:	<td><input type="tel" name="tel" size="20"
130:	maxlength="13" placeholder="090-1234-5678"
131:	required />
132:	</td>
133:	</tr>
134:	<tr>
135:	<th>メールアドレス</th>
136:	<td><input type="email" name="mail"
137:	placeholder="info@example.com" required />
138:	</td>
139:	</tr>

```

140:         <tr>
141:             <th>お問合せ内容</th>
142:             <td><textarea cols="40" rows="20"
143: placeholder="内容を入力してください（半角カタカナ使用不可）"></textarea>
144:             </td>
145:         </tr>
146:     </table>
147:     <p class="center">
148:         <input type="submit" value="送信" />
149:     </p>
150: </form>
151: </section>
152: <footer>
153:     <address>
154:         連絡先：0120-1111-2222 お客様係
155:     </address>
156:     <small>
157:         &copy; 2017 ABC SHOKUHINSYOUJI COMPANY All RightReserved.
158:     </small>
159: </footer>
160: </body>
161: </html>

```

【完成例】

発行者：船橋情報ビジネス専門学校
付設 ビジネスコンピテンシー研究所
著者：河内 由美
和泉 由美
b-comp©2017